



2024年6月10日

各位

会社名 株式会社 Ridge-i
代表者 代表取締役社長 柳原 尚史
(コード番号 5572 東証グロス)
問合せ先 取締役管理部長 中井 努
(TEL 03-4214-8558)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年9月12日に公表した2024年7月期の業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2024年7月期通期個別業績予想数値の修正（2023年8月1日～2024年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,000	102	102	71	19.06
今回修正予想(B)	1,060	150	150	100	26.67
増減額(B-A)	+60	+47	+47	+28	—
増減率(%)	+6.0	+47.0	+47.0	+40.0	—
(ご参考)前年同期実績 (2023年7月期)	790	70	60	44	12.54

修正の理由

当社の業績予想は、既に契約済みの案件については案件毎に積み上げ、協議及び交渉中の案件については営業の進捗状況やパートナー企業の計画及びコンサルティングファームが当社の前工程を実施している場合はその案件進捗状況を考慮したうえで案件毎に積み上げ、その他の新規顧客については前期の実績値に対して過去の実績に基づく増加率を考慮して見込みを行っております。

直近状況において、AI活用コンサルティング・AI開発サービスにおける既存顧客案件の継続及び大型化と大型の人工衛星データAI解析サービスのプロジェクトが継続しており、またこれらの案件の進捗も順調だったことから売上高が期初計画を上回ったため、売上高は期初予想を6.0%上回る見通しとなりました。利益面についても、売上増による影響と想定より大型案件の増加のため高収益率を維持していること、さらに第3四半期になり社内エンジニアやコンサルタントが高稼働となっていることにより利益率が向上し営業利益は期初計画から47.0%増と大幅な増益となる見通しとなりました。また、経常利益及び当期純利益につきましても、期初計画から増益となる見通しとなりました。

今後の取り組みとして、引き続き生成AI関連サービス等の立ち上げや人工衛星データ関連事業の拡大などの魅力的なサービスの提供を加速することで、引き続き業績向上に努めてまいります。

※ なお、2024年6月6日付「株式会社スターミュージック・エンタテインメントの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」でお知らせした子会社化については、2024年7月期の業績に与える影響は軽微であり、本修正の要因ではありません。

※ 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上